



平成30年度
西山小学校
学校だより

杉

第10号
平成30年6月6日(水)
文責：笠原 聡

教育目標 ～ 深い雪にも耐え 大空に向かって たましまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

歯と口の健康を守ろう ～よい歯の教室・よい歯の児童表彰～

6月4日から6月10日まで「歯と口の健康週間」です。本校でもそれにあわせて、6月1日(金)に「よい歯の教室」を、6月4日(月)の全校のつどいで「よい歯の表彰」を実施しました。

「よい歯の教室」は、今年度も、会津坂下町在住の歯科衛生士 桑原里美さんを講師にお招きして実施しました。低・中・高学年別に、それぞれの学年に応じたむし歯予防や歯磨きの仕方について学習しました。

低学年は、最初に生えてくる永久歯である「6才臼歯」について、中学年は、乳歯と永久歯が混在していることから「混合歯列と噛むこと」について、高学年は、歯と歯ぐきの病気の予防ということで「歯肉炎の予防」について、それぞれ学習をしました。

その後、染め出し液を塗布し、歯磨きの指導を受けました。きれいにみがけたと思っても、みがき残しがあることが分かり、あらためて歯みがきの大切さを実感することができました。

歯科衛生士の先生からは「低学年では、自分できれいに磨き残しなく上手に歯磨きをするのは難しいので、保護者の方に仕上げ磨きをしていただくことが必要」というお話をいただきました。

「よい歯の児童表彰」では、今年度の歯科検診の結果、むし歯と治療をした歯が一本もない児童に「よい歯の児童で賞」の賞状を授与しました。中でも6年間を通してむし歯と治療をした歯が一本もない児童が1名いました。

なお、今年度表彰を受けた児童については、本日配付いたしました「ほけんだより」をご覧ください。

すでにむし歯の治療を済ませた児童も、現在治療中という児童もいます。むし歯の予防や治療については、保護者の皆様のご協力が必要ですので、ご家庭での歯磨きや治療についてはよろしくお願ひします。



自己ベストを目指しがんばりました！

～全国小学生陸上競技交流大会会津予選会～

6月3日(日)に行われた「全国小学生陸上競技交流大会会津予選会」に5・6年生児童のうち以下の3名が出場しました。

- 5年 伊藤快飛さん(5年男子100m走) ○6年 五十嵐祐太さん(男子走り幅跳び)
- 6年 菊地美生さん(女子ジャベリックボール投げ)

出場した3名は、これまでの練習の成果を発揮し、それぞれの自己ベストを更新することができました。

また、菊地美生さんは、6位入賞を果たし、県大会に出場することとなりました。

保護者の皆さんには、送迎や暑い中で応援をしていただいたことに感謝いたします。県大会やこれからの大会で、さらによい成績を残せるよう練習を続けていきたいと思ひます。

なお、県大会は7月8日(日)に福島市の「とうほう・みんなのスタジアム」で行われます。

